令和5年8月<u>17</u>日 静岡県危機報道官 電話 054-221-3594

(件名) 台風第7号による被害状況について 【第4報】

(8月17日 8時00分現在)

下線部は第3報からの変更箇所

1 概 況

- ・台風第7号は、<u>北海道の西</u>にあっておよそ<u>30</u>km/hの速さで北北東へ進んでいる。(中心気圧990hPa・最大風速20m/s)
- ・ 静岡県では、南から暖かく湿った空気が流れ込んで大気の状態が不安定となり、雨雲が発達したため局地的に猛烈な雨が降った。
- ・引き続き、太平洋高気圧の縁をまわる暖かく湿った空気が流れ込むため、 大気の不安定な状態が続き、17日夕方にかけて雷を伴った激しい雨の降る 所がある見込み。

2 気象情報

(1) 現在の気象警報等

発表された気象警報はすべて解除

(2) 雨の状況(代表地点:各地区における最大の連続雨量を観測した観測所)

地区	市町	観測所名	連続雨量	時間最大雨量	観測期間	県内時間最大雨量
伊豆	伊豆市	湯ヶ島	<u>240mm</u>	26mm	0/10 10##	92mm
東部	富士市	勢子辻	<u>503mm</u>	60mm	8/13 13時	富士市桑木穴
中部	川根本町	本川根	<u>287mm</u>	<u>17mm</u>	8/17 08時	8/16
西部	浜松市	川竹	<u>290mm</u>	32mm	<u>0/11 00HJ</u>	09~10時

(3) 風の状況

種別	観測地点	風速(観測日時)		
最大瞬間風速	賀茂郡南伊豆町	22.3 m/s	(14日12時16分)	
最大風速	賀茂郡南伊豆町	15.5 m/s	(14日11時48分)	

(4)河川の状況

(氾濫危険水位を超過した地点)

河川名	観測局名	初回到達日時	内 容
小潤井川	小潤井川橋	16日11時00分	氾濫危険水位に到達→11時30分水位低下
田子江川	江川橋	16日11時20分	氾濫危険水位に到達→12時20分水位低下

3 人的・物的被害の状況

	人的被害			物的被害(単位:棟数)								
市町	死者		行方 重 軽 -		住家				非住家			
111 m1		うち災害	11 <i>刀</i> 不明	傷	傷	全	半	一部	床上	床下	公共	その他
	関連死	1197 1	 汤	壊	壊	損壊	浸水	浸水	建物	·C V기만		
静岡市	_	_		1	1	_		16		_		3
富士市	_	_	1			_						
計	_	_	_	_	1	_	_	16	_	_	_	3

※富士市の被害の状況は調査中

【人的被害等の詳細】

市町	被害程度	年代・性別	内 容
静岡市	軽傷	50代・男性	突風にて横転した駐車車両の運転手

※静岡市の物的被害(非住家)は、<u>工場・</u>カーポートの屋根、ゴルフ練習場の損壊

4 避難情報等の発表状況

発令された避難情報等はすべて解除

【参考】最大時

情報種別	市町	対象世帯数	対象人数
避難指示 (警戒レベル4)	富士市、富士宮市、静岡市(3市)	180, 043	413, 119
高齢者等避難 (警戒レベル3)	富士市(1市)	25, 636	56, 181

5 避難所の開設状況

開設された避難所はすべて閉鎖

【参考】避難所開設最大時

開設市町	箇所数	避難世帯数	避難者数
静岡市、富士市、 富士宮市、熱海市 (4市)	147か所	9 (4)	15 (5)

※ ()内は自主避難

6 ライフライン等の状況

(1)停電

なし

(2) 鉄 道

<u> </u>		
路線名	区間	現在の状況
東海道新幹線	東京~新大阪	全区間で遅れあり (8時33分全線運転再開)
東海道線	熱海~豊橋	平常運転
身延線	富士~甲府	平常運転
飯田線	豊橋~天竜峡	平常運転
伊豆急行	伊東~伊豆急下田	平常運転
大井川鉄道(本線)	金谷~家山	平常運転
大井川鉄道(井川線)	千頭~井川	平常運転
天浜線	全線	平常運転

(3) その他公共交通(航空機・船舶)

種別	社名・区間	現在の状況
航空機	FDA	平常運航
	神新汽船	平常運航
船舶	東海汽船	平常運航
船舶	駿河湾フェリー	平常運航
	伊豆クルーズ	平常運航

(4) 高速道路の規制状況

規制なし

(5) 国道・県道の全面通行止の状況

全面通行止の区間なし

7 県の災害対応の状況

(1) 市町情報収集要員を派遣

派遣市町	人数	派遣時間	活動状況
富士市	1名	8月16日 10:40	8月16日 12:20終了
静岡市	2名	8月16日 10:50	8月16日 17:00終了

8 配備体制

(1)県

所 属	配備体制	所 属	配備体制
危機管理部	情報収集体制	賀茂地域局	
		東部地域局	情報収集体制
交通基盤部	第1次非常配備体制	中部地域局	
		西部地域局	

(2) 市 町 (<u>1</u>市が配備体制)

$\stackrel{\smile}{=}$.l. <u>-1</u> /	1 1 2 DO NUT LA 1937			,
地	域・市町	現在の体制 (ピーク時の体制)	地	域・市町	現在の体制 (ピーク時の体制)
	下田市	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		静岡市	廃止(災害対策本部)
	東伊豆町	廃止(事前配備体制)		島田市	
賀	河津町		中	焼津市	廃止(事前配備体制)
茂	南伊豆町		部	藤枝市	
	松崎町		니다	牧之原市	
	西伊豆町			吉田町	廃止(事前配備体制)
	沼津市	廃止(事前配備体制)		川根本町	
	熱海市	廃止(事前配備体制)		浜松市	廃止(事前配備体制)
	三島市			磐田市	廃止(事前配備体制)
	富士宮市	廃止(事前配備体制)	西	掛川市	廃止(事前配備体制)
	伊東市		部	袋井市	廃止(事前配備体制)
	富士市	事前配備体制		湖西市	廃止(事前配備体制)
東		(災害対策本部)	西		
部	御殿場市		部	御前崎市	廃止(事前配備体制)
티	裾野市			菊川市	廃止(事前配備体制)
	伊豆市			森町	
	伊豆の国市				
	函南町				
	清水町				
	長泉町				
	小山町				